日本熱帯農業学会学生優秀発表賞
学生優秀口頭発表賞

講演会	日付	開催校	発表者	所属	タイトル
120回	平成28年10月8日	鹿児島大学農学部	*中島健吾[1]・今仲紳介[1]・岡田健太郎1・真常仁志[1,2]・舟川晋也[1,2]	[1]京都大学大学院農学研究科, [2]京都大学大学院地球環境学堂	半乾燥熱帯アフリカにおいて水分条件と耕作年数がトウジンビエの生育に与える影響
			*寶川拓生[1,2]・渡邉健太[1,2]・Dinh Thai HOANG[1,2]・川満芳信1	[1]琉球大学農学部, [2]鹿児島大学大学院連合農学研究科	耐乾性の異なるサトウキビ2品種の混植が地下部形成に与える影響
121回	平成29年3月11日	日本大学生物資源科学部	*三井崇史・三島優香・奥本裕・坂本正弘・ 縄田栄治	京大院農学研究科	東アジアおよび東南アジアにおけるトウモロコシ (*Zea mays* L.) のモチ化
			*長嶋麻美[1]・入江憲治[1]・Ohm Mar Soe[2]・Than Naing Oo[2]・Than Than Soe[3]	[1]東農大院 ・[2]ミャンマー農業灌漑省・[3]イエジン農大	ミャンマーで野菜利用される *Hibiscus* 属植物"CHINBAO"の実態
122回	平成29年10月21日	香川大学農学部	*下野祐依・樋口浩和	京大院農学研究科	国内各地に生育するアボカド樹の生育特性と商業品種との類縁性
			*西村 涼[1]・竹内祐子[1]・遠藤力也[2]・Jirawat Sanitchon[3]・ 縄田栄治[1]	[1] 京大院農学研究科・[2] 理化学研バイオリ ソースセ・[3] コンケン大農	キャッサバの表層及び組織内から分離した真菌類の同 定
123回	平成30年3月10日	玉川大学農学部	*三井崇史・奥本裕・坂本正弘・縄田栄治	京都大院農学研究科	東アジアおよび東南アジアにおけるトウモロコシ（Zea mays L.)の伝播経路とモチ系統の起源
			*瞿黄祺・伊谷樹一	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科	タンザニア・ニャサ湖畔における小規模稲作灌漑システムの展開
124回	平成30年10月29日	京都大学農学部	*斉藤雄介[1]・倉内伸幸[1]・加藤太[1]・佐々木大[1]・宮本輝尚[2]・吉野稔[2]	[1]日本大学大学院・[2] 国際協力機構専門家	ウガンダ東部における異なる時期の土壌水分ストレスが陸稲栽培品種の収量性に及ぼす影響
			*大穂清隆・真田　篤・篠原卓・小塩海平・弦間 洋	東京農業大学農学研究科	ジャボチカバ・サバラの果実肥大および種子発達様式
125回	平成31年3月16日	千葉大学環境健康フィールド科学センター	*関 真由子 ら	東京農工大学 他	南インドの畑作地におけるバイオ炭施用が土壌炭素動態および作物生育へ与える影響の解明
			*M. OUYABE et al.	Tokyo University of Agriculture	Biological Nitrogen Fixation in Water Yam (*Dioscorea alata* L.) and Lesser Yam (*Dioscorea esculenta* L.) Associated with Endophytic
			*中尾祥宏・坂上潤一	鹿児島大学	イネの天水直播栽培におけるプライミング種子利用リスクの検討
126回	令和1年11月23日	ホテルアトールエメラルド宮古島・沖縄県宮古島市マティダ市民劇場(東京農業大学)	*田中祐太 ら	近畿大学	マンゴーのアントシアニン蓄積に関与するGST 様遺伝子の単離とその発
			*Sumetee Liswadiratanakul *et al*.	Tokyo University of Agriculture	Inoculation Effects of a Plant Growth Promoting Agrobacterium sp. S-345 on Water Yam (*Dioscorea alata* L.)
127回※1	令和2年3月17日	東京農工大学・府中キャンパス	*中島陸喜[1]・高田美輝[2]・野澤俊介[2]・水野宗衛[1]・Dionisio, G., Alvindia[3]・植松清次[4]・渡辺京子[1,2]	[1]玉川大学農学部・[2]玉川大学農学研究科・[3]フィリピン農業省ポストハーベスト機械化研究所・[4]東京農工大学生物制御科学専攻	フィリピンで発生しているバナナ新パナマ病の防除 その1. 土壌還元消毒法の条件検討
			*平田二千翔・樋口浩和・縄田栄治（京大院農）	京大院農	タンザニア東部の丘陵地帯でみられるキャッサバの品種選択における食糧生産安定化戦略
			*浅野航輝[1]・Aidil Azhar[1,2]・仲田(狩野)麻奈[1]・槙原大悟[1]・内藤 整[3]・江原 宏[1]	[1]名古屋大学・[2]IPB 大学・[3]倉敷芸術科学大学	サゴヤシ実生の肥料反応特性
			*徳田真帆[1]・車田翔平[1,2]・千葉一樹[1,3]・B.K.Joshi 4・H.K.Ghimire 4・D.S.Shrestha 4・根本和洋 5・松島憲一 5 1	[1] 信州大院総合理工・[2] トキタ種苗 株・[3] 農研機構遺伝資源センター・[4] National Agriculture Genetic Resources Center (NAGRC), Nepal・[5] 信州大学術研究	ネパール産トウガラシ遺伝資源の種同定に向けたSSR マーカーによる多型解析
128回※2	令和2年11月7日	龍谷大学(オンライン開催)	*石崎優美[1]・倉内伸幸[2]・加藤太[2]・佐々木大[2]・菊池真司[3]・武藤千秋[4]・高垣美智子[3]・Pariyanuj CHULAKA[5]	[1]日本大院生物資源科学研究科・[2]日本大学生物資源科学部・[3]千葉大院園芸学研究科・[4]農研機構遺伝資源センター・[5]カセサート大学農学部	SSRマーカーを用いたエンサイ野生種と栽培種の遺伝的類縁関係の解析
			*木原駿太[1]、山本紘輔[1]、志波優[1]、朱 家成[1]、高田花奈子[1]、Ouyabe Michel[1]、パチャキル バビル[1]、菊野日出彦[2]、田中尚人[1]、志和地弘信[1]	[1]東京農業大学、[2]東京農業大学宮古亜熱帯農場	ダイジョ(Dioscorea alata L.)における共生細菌叢のメタ16S解析
129回※2	令和3年3月16日	国際農林水産業研究センター (JIRCAS)(オンライン開催)	飛田八千代 ら	筑波大学 他	セネガル都市部における Best Worst Scaling を用いたコメの消費者選好分
			久篠沙耶子 ら	東京農業大学	ミャンマーのザガイン管区域、ネピドー近郊山岳地帯およびシャン州より新規導入したサトイモ科(Araceae)遺伝資源の分類
			浅野航輝 ら	名古屋大学	サゴヤシ根に内生するエンドファイト
130回※2	令和3年11月13日	琉球大学（オンライン開催）	*大穂清隆・Nasratullah Habibi・Trizhia Marie Bool Sillva・寺田順紀・真田篤史・篠原 卓・弦間 洋・小塩海平	東京農業大学	ジャボチカバ（*Plinia cauliflora* (Mart.)Kausel）果実における成熟度別メタボローム解析
			*森巧大、山本紘輔、Ouyabe Michel、田中尚人、志和地弘信	東京農業大学	ダイジョから分離された窒素固定細菌*Agrobacterium* sp.の作物への感染機構
			*志水紗世[1,2]・松田大志[2]・寶川拓生[2]・樋口浩和[1]	[1]京都大学院農学研究科・[2]国際農研熱帯島嶼研究拠点	電解質漏出法によるマンゴー100品種の葉の高温ストレス耐性の評価
131回※2	令和4年3月15日	茨城大学(オンライン開催)	*Emmanuel ODAMA[1]・Yasuhiro TSUJIMOTO[2]・Shin YABUTA[3]・Jun-Ichi SAKAGAMI[3]	[1)] The United Graduate School of Agricultural Sciences, Kagoshima University・[2)]Crop, Livestock and Environment Division, JIRCAS・[3)]Faculty of	Effect of P-dipping priming on rice resilience to water and nutrient stress under rainfed lowland
			*落合智佳子[1]・Elliott Dossou-Yovo[2]・岡田 謙介[1]	[1] 東京大学農学生命科学研究科 ・[2]Africa Rice	コートジボワールの異なる稲作栽培生態系における経済的、環境的持続可能性の評価

※1:要旨のみの審査のため口頭・ポスターの区別なし
※2:オンライン開催のため口頭発表賞のみ